



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1302 2022年3月28日

ARIB からのお知らせ

第 118 回規格会議の開催について

第 118 回規格会議の開催について下記のとおりお知らせいたします。
規格会議委員の皆様のご出席をお願いいたします。

- 1 日時 2022年4月8日(金) 14時～15時30分(予定)
- 2 場所 イイノカンファレンスセンター Room A (飯野ビルディング 4階)
東京都千代田区内幸町2丁目1番1号

3 議案

【通信分野】

- ① 特定小電力無線局移動体検知センサー用無線設備標準規格の改定について
(ARIB STD-T73 3.0 版)(案)
- ② UWB (超広帯域) 無線システム標準規格の改定について
(ARIB STD-T91 4.0 版)(案)
- ③ 市町村デジタル同報通信システム TYPE2 標準規格の改定について
(ARIB STD-T115 2.3 版)(案)
- ④ IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD の改定について
(ARIB STD-T120 Ver.2.50) (Draft)
- ⑤ IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report の改定について
(ARIB TR-T23 Ver.2.50) (Draft)
- ⑥ IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB STANDARD の改定について
(ARIB STD-T120 Ver.2.60) (Draft)
- ⑦ IMT Systems based on 3GPP Specifications ARIB Technical Report の改定について
(ARIB TR-T23 Ver.2.60) (Draft)
- ⑧ 無線設備の EMC 標準規格の改定について
(ARIB STD-T57 2.1 版)(案)

【放送分野】

《デジタル放送システム》

- ⑨ 地上デジタルテレビジョン放送運用規定技術資料の改定について
(ARIB TR-B14 6.8 版) (案)
- ⑩ BS/広帯域 CS デジタル放送運用規定技術資料の改定について
(ARIB TR-B15 8.2 版) (案)
- ⑪ 高度広帯域衛星デジタル放送運用規定技術資料の改定について
(ARIB TR-B39 2.6 版) (案)

《デジタルスタジオ》

- ⑫ デジタルテレビジョン放送におけるデジタル字幕ファイル交換フォーマット標準規格の改定について
(ARIB STD-B36 2.5 版) (案)
- ⑬ 補助データパケット形式で伝送されるデジタル字幕データの構造と運用標準規格の改定について
(ARIB STD-B37 2.7 版) (案)

《その他》

- ⑭ CS 音声放送用受信装置の定格と望ましい性能技術資料の廃止について
(BTA S-1004) (案)
- ⑮ CS テレビ放送用受信装置の定格と望ましい性能技術資料の廃止について
(BTA S-1006) (案)

【その他】

- ⑯ その他

ARIB の動き

**総務省/電波環境協議会 共催
「医療機関における安心・安全な電波利用推進シンポジウム」を開催**

3月1日(火)から3月22日(火)の期間、電波産業会が事務局を務める電波環境協議会(略称:EMCC)及び総務省は「医療機関における電波利用推進シンポジウム」をオンデマンド方式で共催いたしました。なお、このシンポジウムには、電波産業会が後援している他、厚生労働省、文部科学省、公益社団法人 日本医師会、公益社団法人 日本看護協会、四病院団体協議会、公益社団法人 全国自治体病院協議会、公益社団法人 日本臨床工学技士会、一般社団法人 電子情報技術産業協会からのご後援をいただいています。

電波環境協議会では、総務省と連携し、2016年4月に「医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き」を公表し、2021年7月にその改定版を公表いたしました。改定版では、無線LANの利用拡大や5Gを始めとする新しい通信技術の利用など最新の技術動向

などを反映しています。また、日本建築学会が2021年9月に発行した「医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説」の作成に協力いたしました。

本シンポジウムは、手引き（改定版）と建築ガイドラインの周知、医療機関で安心・安全に電波を利用するため技術例の紹介、電波の安心・安全な利用と病院建築などをテーマにした講演とパネルディスカッションから構成され、配信内容は以下のとおりです。

シンポジウムには1213名の方が応募され、そのうち44%が医療に従事する方で、29%が医療機器の製造に関わる方でした。オンデマンド方式のため、多数の医療関係者にご参加いただくことができました。

1. 開催挨拶

| | | |
|---------|-------|---------|
| 総務省 | 総務副大臣 | 中西 祐介 様 |
| 電波環境協議会 | 会長 | 福地 一 様 |

2. セッション① 医療機関において安心・安全に電波を利用するための手引き（改定版）

| | | |
|-------------|-----------------------|--------|
| 電波環境協議会 | 医療機関における電波利用推進委員会 委員長 | |
| 滋慶医療科学大学大学院 | 特任教授 | 加納 隆 様 |

3. セッション② 医療機関における新たな電波利用の可能性

(1) 5G 高精細画像による遠隔医療をスマートグラスとタブレットで実現

| | | |
|------------------|----------------|---------|
| ハンズフリーを救急救命現場で実証 | バンダーフリーを汎用機で実証 | |
| トランスコスモス株式会社 | | 高山 智司 様 |

(2) 2つの電波を活用し、明日から始められる“現場見える化”ソリューション

| | | |
|-----------|--|---------|
| セーフイー株式会社 | | 小室 秀明 様 |
|-----------|--|---------|

(3) 患者用 Wi-Fi 敷設について～安心・安全な電波利用～

| | | |
|--------------|--|---------|
| シスコシステムズ合同会社 | | 若村 友行 様 |
|--------------|--|---------|

(4) 患者用無線 LAN 導入による医療現場のメリット

| | | |
|--------------|--|---------|
| アライドテレシス株式会社 | | 加藤 紀康 様 |
|--------------|--|---------|

(5) 無線 LAN を利用した生体モニタリングシステム

| | | |
|-----------------|--|---------|
| コヴィディエンジャパン株式会社 | | 高梨 哲弥 様 |
|-----------------|--|---------|

4. セッション③ 医用テレメータにおける安心・安全な電波利用の取組

(1) アラームレポートを活用した医用テレメータの電波環境管理

| | | |
|------------|--|---------|
| 日本光電工業株式会社 | | 釜谷 真一 様 |
|------------|--|---------|

(2) 医用テレメータにおける安心・安全な利用に向けた取組例
フクダ電子株式会社 坂橋 伸吉 様

(3) SDR による電波状況連続監視
埼玉医科大学 講師 川邊 学 様

5. パネルディスカッション 電波の安心・安全な利用と病院建築

【コーディネータ・司会】

滋慶医療科学大学大学院 特任教授 加納 隆 様

佐賀大学 教授 花田 英輔 様

【プレゼンター】

(1) 医療機関における電波利用機器に配慮した建築ガイドライン・同解説

ー医用テレメータ編ー

日本建築学会 環境工学委員会 電磁環境運営委員会 主査
大成建設株式会社 遠藤 哲夫 様

(2) 医療施設における医用テレメータ計画の現状と課題の整理

日本医療福祉設備協会 病院設備設計ガイドライン作成 WG (電気設備編) 副主査
日建設計株式会社 川合 満男 様

【パネリスト】(50音順)

大成建設株式会社 遠藤 哲夫 様

神奈川県済生会横浜市東部病院 大原 志歩 様

日本病院会 副会長 大道 道大 様

日建設計株式会社 川合 満男 様

日本医師会 常任理事 長島 公之 様

【医療現場の事例紹介】

三重大学医学部附属病院 臨床工学部 松月 正樹 様

神戸市立西神戸医療センター 臨床工学室 藤井 清孝 様

【医用テレメータに関する情報提供】

日本光電工業株式会社

フクダ電子株式会社

第 187 回電波利用懇話会を開催 「2021 年度ワイヤレス利用分野における国際標準化動向調査の調査報告」

3月23日(木)に、第187回電波利用懇話会をオンラインセミナーとして開催しました。今回は、豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター 塚本 悟司 特任教授、株式会社デンソー モビリティエレクトロニクス経営企画部 技術戦略室 担当課長 高橋 秀明 様、シャープ株式会社 研究開発事業本部 通信・映像標準技術研究センター 第二開発室 研究員 高橋 宏樹 様、シャープ株式会社 研究開発事業本部 通信・映像標準技術研究センター 第二開発室 係長 坪井 秀和 様、京都大学 大学院 情報学研究科 梅野 健 教授を講師にお招きし、「2021 年度ワイヤレス利用分野における国際標準化動向調査の調査報告」と題して、当会が総務省から受託しました国際標準化動向調査の成果について、当会企画国際部 丸山 主任研究員から活動全般の概要を報告し、その後、豊橋技術科学大学が実施した短波帯ワイヤレス電力伝送標準化、株式会社デンソーが実施した Connected car, Factory IoT 向け Beyond 5G 無線技術標準化活動、シャープ(株)が実施した 3GPP 5G システムにおける無線アクセス方式、無線プロトコルの仕様策定についての調査報告、京都大学が実施した保有新技術と適合する Beyond 5G システムのビジョン策定の調査報告に関して順次ご説明いただきました。当日は、70 名強の皆様が参加され、オンラインでご聴講いただくとともに、講演毎に質疑応答が行われました。



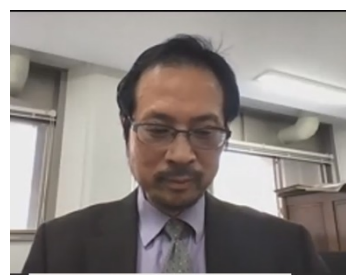
塚本 悟司 特任教授 (豊橋技科大)



高橋 宏樹 研究員 (シャープ)



坪井 秀和 係長 (シャープ)



梅野 健 教授 (京大)

なお、講演のプレゼンテーション資料は、当会 Web サイト内「ARIB 会員のページ」の <https://www2.arib.or.jp/aribmem/seminar/konwakai/index.html> において公開予定です。

第 306 回技術委員会（放送分野）を開催

第 306 回技術委員会（放送分野）を開催しました。

1. 日 時：2022 年 3 月 23 日（水）15 時 30 分～16 時 15 分
2. 場所・形態：Web 会議
3. 議 題：
 - (1) デジタル放送システム開発部会活動報告について
 - (2) スタジオ設備開発部会活動報告について
 - (3) 第 118 回規格会議の開催について
 - (4) その他

今週の ARIB 内会合（3 月 28 日～4 月 1 日）

3 月 30 日（水）：スタジオ設備開発部会 スタジオ映像作業班

Web 会議

今週の国際会合（3 月 28 日～4 月 1 日）

3 月 21 日（月）～29 日（火）：APT AWG-29

Web 会議



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp